

日赤通り

NISSEKI VOICE 広報誌

〒960-8530 福島市八島町7番7号 TEL(024)534-6101(代表)

Vol.49

発行：福島赤十字病院 H31.4.26



[特集] 心臓血管外科

心臓血管外科の診療

「動脈硬化性病変について」



当院の心臓血管外科では、腹部大動脈から四肢末梢におよぶ動脈硬化性病変をもつ患者さまに対して、迅速かつ適切な診断のもと最善の治療を提供しています。

籠島彰人医師(左)
(心臓血管外科部長)

安藤精一医師(右)
(血管外科部長)

基本理念 「わたしたちは
いのちと健康、尊厳を守るため
より良い医療を目指します」

基本理念 「患者さま中心の医療」
「良質な医療の提供」
「地域医療機関との連携」
「救急医療の充実」
「災害時の救護活動」
「原子力災害対応機能の充実」
「健全な経営の維持」

[特集]心臓血管外科

動脈硬化性病変とは……

当院心臓血管外科は日本脈管学会認定の研修施設となっており、日本脈管学会専門医が2名所属し、腹部大動脈から四肢末梢におよぶ動脈硬化性病変に重点を置いた診療を行っています。県内に血管病に重点を置いた施設は少なく、高齢化社会の進行に伴い動脈硬化性疾患の有病者が増加していることに対し、迅速かつ適切な診断にもとづく最善の治療を提供していくことを目的としています。皆様のお役にたてれば幸いです。また数年来休止していた心臓手術も2014年から再開し、安全を最優先に症例数を増やしているところです。その他、静脈病変として静脈瘤・静脈血栓症にも対応しています。それでは当科が重点を置いて診療を行っている、動脈硬化性病変について説明させていただきます。

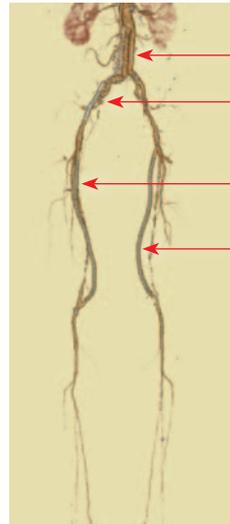
動脈硬化性病変とは：

主に動脈硬化に起因する血管病変で1) 拡大変化から破裂に至る動脈瘤や2) 狭窄や閉塞変化で臓器虚血から壊死に至る閉塞性動脈硬化症の大きく分けて2つの相反する疾患があります。

1) 動脈瘤とは：

一番頻度が多い動脈瘤は腹部大動脈瘤であり、破裂に至ると救命率はおおよそ20%と非常に致死率が高い怖い病気です。治療法としては従来から行われている開腹にて人工血管に置き換える人工血管置換術と近年広く行われるようになった開腹せずにカテーテルを用いて血管内に人工血管を挿入留置するステントグラフト挿入術があります。それぞれの手技には利点と欠点があり患者さんの全身状態や動脈瘤の形態、年齢に応じて最良の方法を選択し手術を行います。

実績：2002年4月～2019年3月末まで
腹部大動脈の人工血管置換術・バイパス術
210例、ステントグラフト挿入術26例



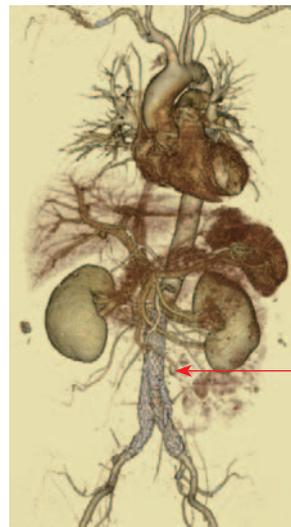
腹部大動脈瘤の人工血管置換術

腸骨動脈内ステント留置術

大腿→膝窩動脈バイパス術
(人工血管使用)

大腿→膝窩動脈バイパス術
(人工血管使用)

腹部の大動脈瘤を切除し人工血管で置換後、閉塞性動脈硬化症で狭くなった腸骨動脈内に血管内治療でステントを留置し、さらに両側の大腿動脈の狭窄・閉塞病変に対し人工血管でバイパスを行っている。血管外科ならではのコラボレーション手術。



腹部の大動脈瘤に対し、開腹せずにカテーテルを用いて血管内治療で人工血管を挿入留置している。本来であれば開腹し人工血管で置換するのが確実ですが、超高齢者や全身状態の悪い患者さんで手術侵襲を抑えたい方に適しています。

病院出来事カレンダー



1月4日(金)



1月11日(金)



1月30日(水)

“新たな年”に“新たな病院”で平成31年を迎えました。職員一丸となり地域のみなさまに信頼され愛される病院を目指し、より良い医療を提供して参ります。

広域医療や災害医療に対応できる当院の屋上ヘリポートで福島県多目的医療ヘリコプター(ふたば医療センター付属病院のヘリ)が離発着訓練を実施。

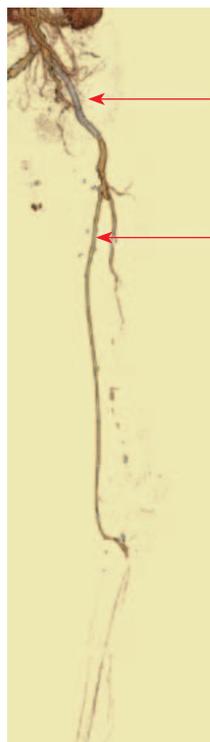
病院院友会主催で新病院開院祝賀パーティーを開催しました。

2) 閉塞性動脈硬化症とは：

動脈の狭窄や閉塞のために血流が減少し臓器の酸素・栄養不足をきたし症状が出ます。典型的な症状としては歩行時の下肢血流障害にて歩行困難をきたす間欠性跛行と呼ばれる病態です。重症化すると安静時にも痛み・しびれ・冷感をきたし、筋肉壊死や皮膚壊死、それに伴う感染症まで進行した場合切断が必要となります。下肢の切断はその後の生活に支障をきたすことが多く、クオリティーオブライフを考えるうえで問題があります。治療法としては血管内治療とバイパス手術があります。これも病変の状態や部位に応じて適切な治療法を選択する必要があります。最近では血管内治療とバイパス術を組み合わせたコラボレーション手術も増えてきており、血管外科ならではの手技と言えます。また、四肢末梢病変に対するバイパス手術は難易度が非常に高く手技も複雑であり、現在福島県内で行っている施設は限られておりますが、当科では手術症例も多く充分対応が可能です。

実績：2002年4月～2019年3月末まで

四肢のバイパス手術235例、血管内治療175例



腸骨動脈内ステント留置術

自家静脈を用いた大腿
→膝下膝窩動脈バイパス術

閉塞性動脈硬化症による骨盤内の腸骨動脈狭窄と大腿・膝窩動脈の閉塞に対し、血管内治療で腸骨動脈内にステントを留置し血流改善を図った後、人工血管ではなく自家静脈を使用し大腿部から膝関節を超えて下腿の動脈にバイパスしています。これも血管内治療とバイパス手術のコラボレーション手術です。

*膝関節は屈曲運動を行うため人工血管は不適切であり自分の静脈を採取し、バイパスを行う必要があります。膝関節を超えた下腿へのバイパス手術を行っている施設は県内を含め東北地方でも非常に限られており、当院血管外科の強みです。



血管外科部長

安藤 精一 〈あんどう せいいち〉

日本外科学会認定専門医
日本胸部外科学会認定医
日本循環器学会認定専門医
日本脈管学会認定専門医

心臓血管外科部長

籠島 彰人 〈かごしま あきひと〉

日本心臓血管外科学会専門医
日本外科学会専門医
日本脈管学会専門医
胸部ステントグラフト実施医



3月9日(土)



4月1日(月)



4月1日(月)～4月4日(木)

東日本大震災の経験を生かした災害対応設備を備えた新病院で院内災害救護訓練を実施しました。

新規採用者38名が入職されました。職員一同フレッシュな気持ちで地域医療に貢献していきます！

新規採用者対象のオリエンテーション開催、実践的対応を学びました。(接客研修の様子)

医療ソーシャルワーク業務を経験して 感じる赤十字の福祉活動

地域医療連携課 社会福祉士 穴戸 絵美



まず初めに、急性期病院の医療ソーシャルワーカーは、病気や怪我をきっかけに様々な問題を抱えている患者さんの生活相談や退院支援を、社会福祉の立場から行っています。

医療ソーシャルワーカーへの相談内容は、実に様々で、複雑化している印象があります。具体的には、入院患者の高齢化が進み、急性期治療後に身体機能や認知機能が低下し、自宅への退院が困難となる患者さんが多く、当院の入院期間だけでは解決しきれない問題を抱えている方が、年々増えていると実感しています。また、患者さんやご家族の病状理解や、気持ちの整理が追い付かない中での、退院後の生活についての相談や、身寄りが無く、本人からも意思が確認できない患者さんへの退院支援の難しさに日々直面しています。そして、高齢の患者さんに対する医療をどこまでやるのか、口から食べられなくなった患者さんへの栄養をどうするのか等、限られた治療期間の中で、患者さんやご家族が、意思決定していくことが、如何に難しいかを目の当たりにしてきました。その他にも、例え救命できたとしても、安心して生活していく場所が無い人や、支えてくれる家族がいない人、また、困っていても使える制度が無く、制度の狭間で苦しむ人や、生活困窮者等、様々な生きにくさを抱えながらも必死に生きている人達が地域にはたくさんいます。これらの問題を抱えた人々へ、私達ソーシャルワーカーができることは何かを模索しながら、日々患者さんと向き合っています。

行政や既存の制度でも解決できない問題を
抱えた人が地域にはたくさんいます。

介護サービス
障害サービス



地域包括
ケアマネ
社会制度

本当に苦しんでいる人は、自ら声を上げられない、
社会制度でカバーしきれない人々

このような人々の人生に関わる中で、率直に感じるのは、「最期まで自分らしく生きる」ということが、容易なことではないということです。そして、私たちソーシャルワーカーの仕事は、「その人らしさを支える」ことでもあり、赤十字が掲げる「いのちと健康、尊厳を守る」という使命にもあるように、人の尊厳を守るための実践に直結する仕事でもあります。人の尊厳を守るためには、「人が生きること、死ぬこととは何か」について、私達支える側も地域住民の皆様も、日頃からしっかりと向き合うことが必要なのではないかと考えます。また、一人で解決できないことは、周囲に協力を求め、支援者を増やすことが大事であり、私達が相談援助を展開する上でも、もちろん重要な視点ですが、地域住民の一人一人が困ったときに相談できる人や窓口を知っておくことで、自分や周りの人の尊厳を守ることに繋がると思います。これらを実践するためには、現在、地域包括ケアシステムの構築に向けて赤十字が力を入れている、救急法や健康生活支援講習、防災教育の普及の他に、「福祉教育」も地域に広めていく必要があるのではないかと考えます。そして、災害に備えると同じように、誰もが直面する可能性のある病気や介護等、様々な問題に向けて、今から準備していけるよう、一人一人の意識を変えていく必要があるのではないのでしょうか。

このような人々の人生に関わる中で、率直に感じるのは、「最期まで自分らしく生きる」ということが、容易なことではないということです。そして、私たちソーシャルワーカーの仕事は、「その人らしさを支える」ことでもあり、赤十字が掲げる「いのちと健康、尊厳を守る」という使命にもあるように、人の尊厳を守るための実践に直結する仕事でもあります。人の尊厳を守るためには、「人が生きること、死ぬこととは何か」について、私達支える側も地域住民の皆様も、日頃からしっかりと向き合うことが必要なのではないかと考えます。また、一人で解決できないことは、周囲に協力を求め、支援者を増やすことが大事であり、私達が相談援助を展開する上でも、もちろん重要な視点ですが、地域住民の一人一人が困ったときに相談できる人や窓口を知っておくことで、自分や周りの人の尊厳を守ることに繋がると思います。これらを実践するためには、現在、地域包括ケアシステムの構築に向けて赤十字が力を入れている、救急法や健康生活支援講習、防災教育の普及の他に、「福祉教育」も地域に広めていく必要があるのではないかと考えます。そして、災害に備えると同じように、誰もが直面する可能性のある病気や介護等、様々な問題に向けて、今から準備していけるよう、一人一人の意識を変えていく必要があるのではないのでしょうか。

私たちは、ソーシャルワーカーであると同時に赤十字の担い手であることを忘れず、日々患者さんから学ぶ多くのことを、地域の人々に広めていけるよう行動に移していきたいと考えています。また、常日頃、赤十字社を支えていただいている皆様や、赤十字に少しでも興味を持ってくださった方がいれば、今後の赤十字への期待やご意見を是非聞かせていただきたいと思います。そして、地域住民の皆様「いのちと健康、尊厳」を守るよう赤十字の職員として日々努力していきたいと思ひます。

日本赤十字社の使命

わたしたちは、苦しんでいる人を
救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

新任医師紹介

外科



部長（腹腔鏡外科）
おおすかふみひこ
大須賀文彦

出身大学
福島県立医科大学
平成8年卒

専門とするもの

外科・消化器外科

認定医・専門医

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医
日本がん治療認定医機構認定医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医

所属学会

日本外科学会・日本消化器外科学会
日本臨床外科学会・日本大腸肛門病学会
日本癌治療学会・日本内視鏡外科学会
日本静脈経腸栄養学会

メッセージ

消化器外科、特に腹腔鏡手術、大腸疾患を専門としています。消化器疾患の手術について、何でも御相談下さい。

消化器内科



副部長
このの なおき
紺野 直紀

出身大学
福島県立医科大学
平成20年卒

専門とするもの

消化器内科 特に胆・脾疾患

認定医・専門医

日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医

所属学会

日本内科学会・日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会・日本肝臓学会
日本胆道学会・日本脾臓学会
日本門脈圧亢進症学会

メッセージ

消化器疾患を中心に地域の皆様にご貢献できるよう、精一杯診療に努めて参ります。よろしくお願いたします。

消化器内科



おおく ひよしのり
大久保義徳

出身大学
福島県立医科大学
平成25年卒

専門とするもの

消化器内科

認定医・専門医

日本内科学会認定医

所属学会

日本内科学会
日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会
日本肝臓学会

メッセージ

患者さんに寄り添う医療を届けられるよう努力しますので、よろしくお願いたします。

消化器内科



はしもと まい
橋本 舞

出身大学
福島県立医科大学
平成29年卒

専門とするもの

消化器内科

所属学会

日本内科学会

メッセージ

患者様の目線に立って、お気持ちに寄り添って、日々の診療に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

整形外科



くにしまみ こ
國島麻実子

出身大学
福島県立医科大学
平成28年卒

専門とするもの

整形外科

所属学会

日本整形外科学会

メッセージ

痛みや変形で困っている事があれば、お気軽に相談していただけたらと思います。よろしくお願いたします。

脳神経外科



なが いけんいちろう
長井健一郎

出身大学
福島県立医科大学
平成27年卒

専門とするもの

脳神経外科一般

所属学会

日本脳神経外科学会
日本脳卒中学会
日本神経内視鏡学会
日本脳神経血管内治療学会
日本脳神経外科コンgres

メッセージ

福島赤十字病院は東北の救急医療を支えている病院です。患者様によりよい医療を提供できるように尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

精神科



やまもとしんのすけ
山本慎之助

出身大学
福島県立医科大学
平成24年卒

専門とするもの

精神科一般

所属学会

日本臨床精神神経薬理学会
日本精神神経学会

メッセージ

新しくきれいな病院で驚きました。フレッシュな気持ちでがんばります。



臨床研修医紹介



まつもと 聖生
松本 聖生

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

豊富な症例数

メッセージ

福島大附属病院からたすき掛けで参りました。初期研修2年次の松本聖生と申します。新しい環境で不安もありますが、多くのことを学ぶためにしっかりとがんばってまいりますので、どうぞ、よろしくおねがいいたします。



ささきゆうや
佐々木裕哉

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

救急受け入れ数が多く、幅広い症例を経験できると思いました。

メッセージ

本年度より研修させていただきます、佐々木裕哉と申します。一日でも早く皆様のお役に立てるよう努力していきたいと思ひます。よろしくおねがいいたします。



いがり しょうご
猪狩 翔吾

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

職員の方々の雰囲気よかった。研修医の方々が楽しそうに働いていた。

メッセージ

臨床研修医として働かせていただきます猪狩翔吾と申します。2年間、有意義な時間とできるよう頑張りたいと思ひますので、どうぞよろしくおねがい申し上げます。



つのだ ひさか
角田 久佳

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

救急医療・地域医療に力を入れている事。

メッセージ

臨床研修医として、この福島赤十字病院で2年間お世話になります、角田久佳です。今は、医師としてのスタート地点に立ち、期待と不安が半々の気持ちですが、初心を忘れず謙虚な気持ちでがんばっていきたく思ひます。皆さまにご迷惑をかける事があるかもしれませんが、精一杯頑張りますのでよろしくおねがいします。



おおひら れい
大平 怜

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

職場の雰囲気、研修医の先生の活気溢れる姿

メッセージ

初めまして。福島赤十字病院臨床研修医1年目の大平 怜と申します。まだまだ未熟者ですが、元気な姿で地域医療に貢献していきたいと思ひます。一生懸命がんばりますので、よろしくおねがいいたします。



なみおか やすひろ
浪岡 靖弘

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

様々な勉強会やセミナーがあり、研修医への指導が十分に行われており、救急対応についても豊富に経験できると感じたため。

メッセージ

浪岡靖弘と申します。新しくなった福島赤十字病院で働くことができ、大変嬉しく思ひます。少しでも早く一人前になれるよう、積極的に様々なことに挑戦し、日々努力していきたいと思ひます。よろしくおねがいいたします。



さいとう たかみつ
齋藤 孝光

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

見学させて頂いた際に、挨拶が盛んで、雰囲気の良いと感じたからです。

メッセージ

この度、臨床研修医として採用頂きました、福島県立医科大学卒の齋藤孝光と申します。医師になる事は、幼い頃からの憧れでありました。少しでも地域に貢献出来るよう、2年間しっかりと学び、精進したいと思ひます。よろしくおねがいいたします！



ふるかわ よしひろ
古川 義浩

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

救急が盛んであり様々な経験をさせていただけたと思ったため。

メッセージ

今年度より福島赤十字病院で研修させていただきます福島県立医科大学出身の古川義浩です。医師として未熟ですが1日でも早く皆様のお力になれるよう日々努力致しますのでよろしくおねがいいたします。



さかべ たくま
坂部 琢磨

出身大学 福島県立医科大学

臨床研修病院として当院を選んだ理由

指導医の熱心さ、研修医の先生の姿がとても輝いて見えた。

メッセージ

4月より臨床研修医としてお世話になります、坂部琢磨です。学生時代はハンドボールのキーパーをしていました。未熟者ですが、1日でも早く、福島県民の皆様のために貢献できるようにがんばります。よろしくおねがいします！



福島赤十字病院 登録医師・医療機関のご紹介

*医療連携にご協力いただいている医療機関を順次ご紹介いたします。

皮膚科たんじくりニック

■院長 丹治 修 先生

～丹治先生からのメッセージ～

平成8年福島市の天神町に皮膚科を開業致しました。当院は湿疹、アトピー性皮膚炎、にきびなどの一般診療に加え、ターゲット型UVBによる白斑・乾癬の光線療法、小手術での皮膚外科治療、さらにはレーザー脱毛、ケミカルピーリング、各種レーザーによるシミの治療など美容に関する治療も行っております。患者様の希望に沿ったきめ細やかな診療を心がけておりますのでお気軽に受診して頂ければ幸いです。



《診療科》
皮膚科
《住所》
〒960-8021
福島市天神町15-10
《電話》
024-531-5725
《休診日》
木曜午後 日曜・祝祭日

	診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	×
午後	14:30~18:30	○	○	○	×	○	△	×

※土曜午後は16:30まで

ライフナビ脳と痛みと美容のクリニック

■院長 遠藤 剛 先生

～遠藤先生からのメッセージ～

御山の地 13号線沿いに今春移転しリニューアルオープンしました。

患者総数5,000名と200例のお看取り件数の実績をもとに、特に脳外科は1次救急対応可能なクリニックに生まれ変わりました。

『ライフナビ脳と痛みと美容のクリニック』

と名称も変更します。

今後ともよろしくお願ひ致します。



《診療科》
脳神経外科・整形外科・美容皮膚科・在宅医療
《住所》
〒960-8252
福島市御山字稲荷田52-1
《電話》
024-533-7771
《休診日》
水曜 第3木曜
第2・4日曜 祝祭日

	診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~11:30	○	○	休診日	○	○	○	○
	10:00~12:00							
午後	15:00~予約制						○	○
往診		午後○	午後○		午後○	午後○		

電話受付時間 月・火・金・土 9:00~19:00
木・日 10:00~19:00

各科の 外来診療予定表

令和元年5月1日現在

(受付時間)

新患受付 午前8:45~

再来受付機

午前8:00~各科の午後の受付終了時刻まで

午後1:00~各科の午後の受付終了時刻まで

午前診察 9:00~ 午後診察 2:00~

診療科	受	付	月	火	水	木	金
内科 消化器内科	午前11:30迄		富田 昌之 黒田 聖仁 紺野 直紀 大久保義徳 梅田 隆志(医大) (呼吸器内科) (新患)寺島久美子 橋本 舞	富田 昌之 黒田 聖仁 寺島久美子 菅野有紀子 坂本 夏美(医大) (内・消) (新患)紺野 直紀	富田 昌之 児玉 健太 大久保義徳 福原奈緒子(医大) (呼吸器内科) (新患)天目純平(医大) (膠原病) 大津留 晶(医大) (第2、4週のみ)	寺島久美子 菅野有紀子 紺野 直紀 医大(総合内科) (新患)総合内科 (医大) 橋本 舞	富田 昌之 黒田 聖仁 菅野有紀子 児玉 健太 山口 瑞希(医大) (内分泌・糖) (新患)大久保義徳
	※水曜日午後1:30~3:30は腎臓内科(医大担当医)外来(完全予約制) ※木曜日午後3:00~4:00は禁煙外来(完全予約制)				田中 健一(医大) (腎臓内科)	禁煙外来	
	内視鏡 午前11:30迄		菅野有紀子 児玉 健太	児玉 健太 中村 純(医大)	黒田 聖仁 菅野有紀子	児玉 健太 大久保義徳	紺野 直紀 引地 拓人(医大)
内視鏡 午後		児玉 健太	児玉 健太 中村 純(医大)	菅野有紀子 大山 仁(外部医)	児玉 健太 大久保義徳	引地 拓人(医大)	
糖尿病科	午前11:30迄		佐藤 義憲	佐藤 義憲	佐藤 義憲	佐藤 義憲	佐藤 義憲
循環器内科	午前11:30迄 但し新患の方は11:00迄		大和田尊之 武田由紀子 中里 和彦(医大) (新患)担当医	渡部 研一 阪本 貴之 (新患)大和田尊之	大和田尊之 渡部 研一 (新患)阪本 貴之	大和田尊之 阪本 貴之 (新患)渡部 研一	渡部 研一 阪本 貴之 武田由紀子 (新患)担当医
	午後 検査		検査	検査	検査	検査	検査
精神科	午前11:30迄 ※新患完全予約制 (紹介状持参の方のみ)		医大担当医 (新患)山本慎之助	山本慎之助 (新患)藤森 春生	藤森 春生	藤森 春生 (新患)山本慎之助	後藤 大介
	午後3:30迄(火)(水)再診のみ			藤森 春生	山本慎之助		
小児科	午前11:30迄		三友 正紀(一般)	三友 正紀(一般) 加藤 朝子(医大) (神経)(第4週のみ)	三友 正紀(一般)	三友 正紀(心臓) 弓削田英知(腎臓) 医大(一般)	三友 正紀(一般)
	午後3:30迄		三友 正紀(一般)	三友 正紀(健診) 加藤 朝子(医大) (神経)(第4週のみ)	三友 正紀(予約)	弓削田英知(腎臓) 医大(予防接種)	三友 正紀(一般)
	一般外来以外は完全予約制 事前に電話での予約をお願いいたします						
外科	午前11:30迄		今野 修	遠藤 豪一 郡司 崇志	遠藤 豪一 大須賀文彦 村上 祐子(医大) (乳腺)	今野 修 見城 明(医大)	郡司 崇志 松井田 元
	午後1:30~4:30迄(水)※完全予約制 ※木曜日・金曜日午後2:00~4:30はストーマ・スキンケア外来				医大(甲状腺)	(ストーマ・スキンケア外来)	大須賀文彦 (ストーマ・スキンケア外来)
呼吸器外科	午前11:30迄 但し(月)(木)は10:00迄		菅野 隆三	菅野 隆三 井上 卓哉	菅野 隆三	菅野 隆三	菅野 隆三 井上 卓哉
心臓血管外科	午前11:30迄		安藤 精一 籠島 彰人	安藤 精一 籠島 彰人		医 大	安藤 精一 籠島 彰人
	午後4:00迄(木) 手術		手術	検査	手術・検査	検査	検査
整形外科	午前11:30迄 但し(火)(水)(金)は10:30迄		村上 和也 國島麻実子	安藤 精一 佐藤 法義	村上 和也 佐々木信幸(医大)	村上 和也 佐藤 法義	村上 和也 佐藤 法義
	※予約患者様のための診療 紹介状をお持ちの方は事前に予約をお願いいたします 午後(月)(木)予約患者様のみ		検査	手術	手術・検査	検査	手術
脳神経外科	午前11:30迄		渡部 洋一 市川 剛	渡部 洋一 藤井 正純(医大)	鈴木 恭一 市川 剛	渡部 洋一 鈴木 恭一	鈴木 恭一 古川 佑哉
	午後		手術	手術	手術	検査	(血管内治療)
脳神経内科	午前11:30迄		守谷 新	中村耕一郎	中村耕一郎	中村耕一郎	守谷 新
	※水曜日午後2:00~4:00はもの忘れ外来(完全予約制)				(もの忘れ外来)		
皮膚科	午前11:30迄		元木 良和	元木 良和	元木 良和	元木 良和	元木 良和
	午後 病棟		病棟	病棟	病棟	病棟	病棟
形成外科	午前11:30迄		浅井 笑子	手術	手術	手術	手術
	午後4:00迄 ※完全予約制		浅井 笑子	浅井 笑子	浅井 笑子	浅井 笑子	浅井 笑子
泌尿器科	午前11:30迄(水)				丹治 進(外部医) (第3水曜日休診)		
	※完全予約制 但し第3水曜日は休診						
産婦人科	午前11:30迄 但し産科(水)(木)は10:00迄 ※完全予約制		矢澤 浩之 伊藤 史浩	矢澤 浩之 伊藤 史浩	矢澤 浩之 伊藤 史浩	矢澤 浩之 伊藤 史浩	矢澤 浩之 伊藤 史浩 (10:30~11:30迄) 加藤 麻美 (9:00~10:30迄)
	午後4:00迄(月)(水)(金) ※完全予約制		伊藤 史浩		幅 進(外部医) (第1、3週のみ)		伊藤 史浩 (第1、3、5週) 佐藤 麻里 (第2、4週) 手術
眼科	午前11:00迄 ※完全予約制 但し(月)(水)は10:00迄		山田 文子	山田 文子	山田 文子	山田 文子	山田 文子
	午後3:30迄 ※完全予約制		手術	山田 文子	手術	山田 文子	山田 文子
耳鼻咽喉科	午前11:30迄 但し(火)は11:00迄(木)は10:00迄		多田 靖宏 (鼻副鼻腔外来) 大河内幸男	尾股 千里(医大) or橋本 英樹(医大) 大河内幸男	多田 靖宏 (嚥下・音声外来) 大河内幸男	多田 靖宏 大河内幸男	多田 靖宏 川瀬 友貴(医大) 谷 亜希子(外部医) (第2、4週のみ)
	午後4:00迄(水)		外来手術	手術	多田 靖宏 (嚥下・音声外来) 松井 隆道(外部医) (第2、4、5週のみ)	手術	検査
麻酔科	午前11:30迄		安達 守	出羽 明子	安達 守	安達 守	出羽 明子 (緩和ケア)
	※金曜日は出羽医師による緩和ケア外来 午後		手術	手術	手術	手術	手術

本予定表につきましては、都合により変更になる場合がございます。
 最新版については、当院ホームページをご確認いただくか、お電話にて確認いただきますようお願い申し上げます。

発行
 福島市八島町七番七号
 〒960-8530
 福島赤十字病院
 〒960-8530
 印刷
 陽光社印刷